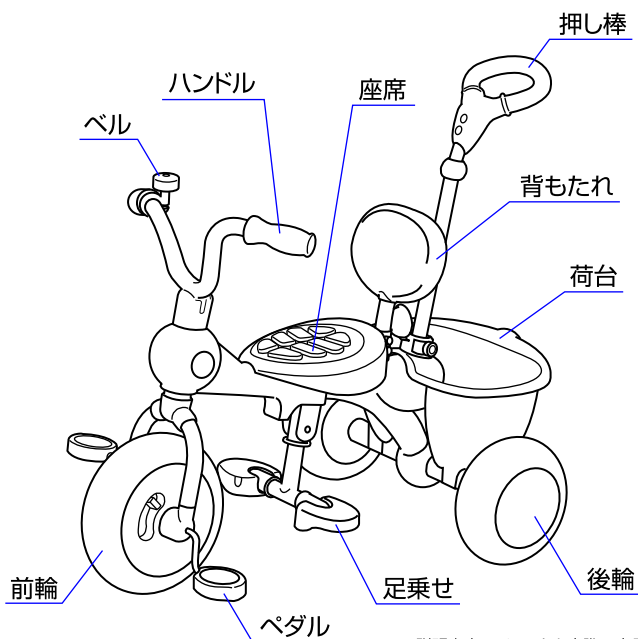


使用する前に必ず説明書をお読み下さい。読んだ後は大切に保管して下さい。

⚠ 使用上の注意

- ◆取扱説明書通りに組立て及び操作を行って下さい。
- ◆この商品は18ヵ月以上～48ヵ月未満(身長80cm以上～110cm未満)のお子様にご使用下さい。
- ◆用途(三輪車として使用すること)以外に使用しないで下さい。
- ◆お子様を乗せたまま保護者の方は本体から離れないで下さい。
- ◆お子様が初めて乗られる場合は、保護者の方が使用上の注意を指導して下さい。
- ◆**お子様の両足が地面及びペダルに確実に着くことを確認してからご使用下さい。**
- ◆火の近くや炎天下での使用、保管は避けて下さい。
- ◆雨ざらしにはしないで下さい。
- ◆階段や坂道では使用しないで下さい。
- ◆ぬかるみや砂地等の地盤の悪い所では使用しないで下さい。
- ◆交通のひんぱんな道路、車両交通の多い場所では使用しないで下さい。
- ◆空車の時でも坂の途中、車道に近い歩道上など危険な場所に放置しないで下さい。
- ◆前輪、後輪の周囲には手を入れないで下さい。
- ◆二人乗りはしないで下さい。
- ◆お子様が座席の上に立ったり、暴れたりしないように注意して下さい。
- ◆荷台に荷物等を乗せずさないように注意して下さい。
- ◆**押し棒と足乗せは自走できないお子様のための補助部品です。お子様が自走できるようになりましたら押し棒を取り外し、足乗せを折り畳み、前輪ペダルをロックの状態に切り替えて下さい。**
- ◆押し棒を取り付けた状態での使用は必ず保護者の方が操作をし、お子様の足が巻き込まれないように注意してご使用下さい。
- ◆押し棒を取り付けた状態での使用は必ず足乗せを使用し、前輪ペダルをフリーの状態に切り替えて下さい。
- ◆押し棒に寄り掛かったり、引っ掛けたりすると転倒の恐れがありますのでご注意ください。
- ◆業務用や団体用での使用はしないで下さい。
- ◆定期的に手入れ及び点検をおこなって下さい。
- ◆確実に組立てられていること、また各部が緩んでいないことを必ず確認してから使用して下さい。特に、ハンドル・背もたれ・座席押し棒はお子様の怪我につながる危険性がありますので重点的にお願い致します。
- ◆三輪車が故障したり、部品が破損、紛失した場合は使用をやめてすぐ修理するようにして下さい。
- ◆本体に付属している梱包材(ビニール袋等)は窒息等の事故につながる恐れがありますので、お子様の手の届かない場所に保管するか廃棄するようにして下さい。

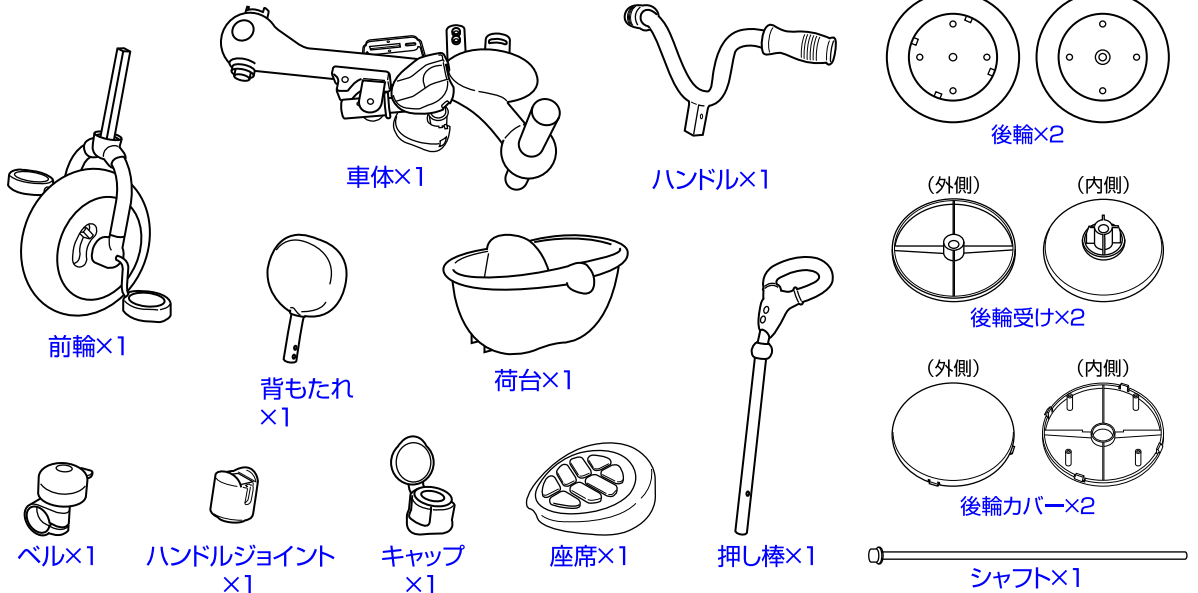
各部の名称



※説明書内のイラストと実際の商品とでは多少形状が異なる場合があります。

使用部品

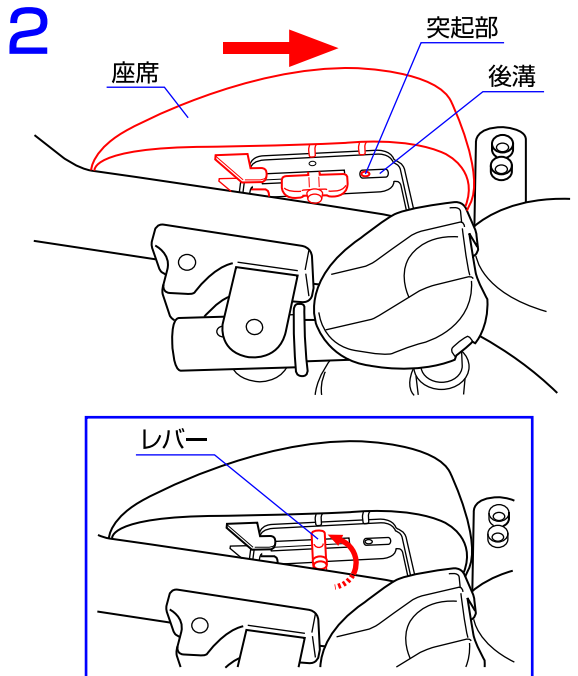
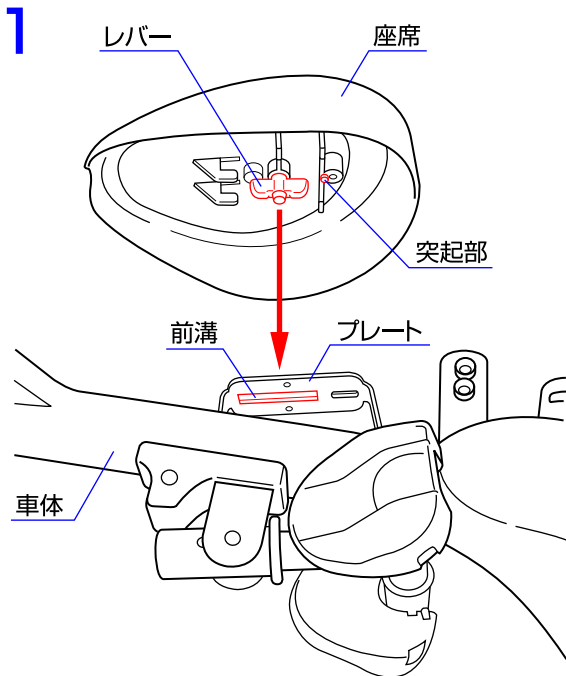
※プラスドライバーを用意して下さい。



ネジ(小)×1	袋ナット×2	ネジ(中)×3	ナット×1	ノブ×1	ネジ(大)×1	ワッシャー×1	固定ピン×1

※ネジ(小)はベルに付いています。

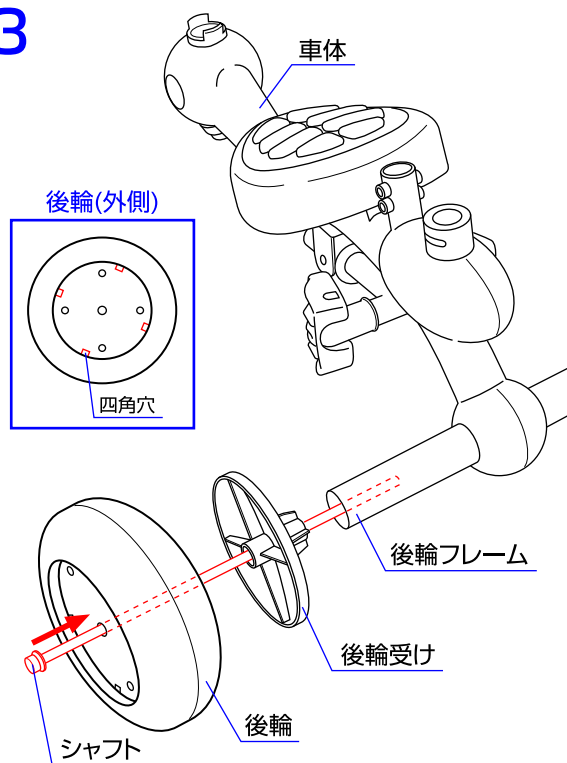
組立方法



1.座席のレバーを図の向きにしてプレートの前溝に差し込んで下さい。

2.座席を後ろへスライドさせ、座席の突起部をプレートの後溝から出して下さい。レバーを回して座席を確実に固定して下さい。

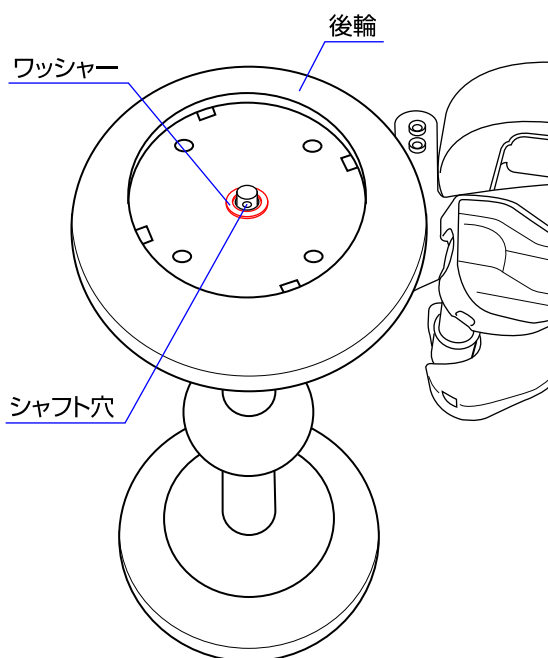
3



3. シャフトを後輪→後輪受け→後輪フレームに差し込んで下さい。反対側も対称になるように差し込んで下さい。

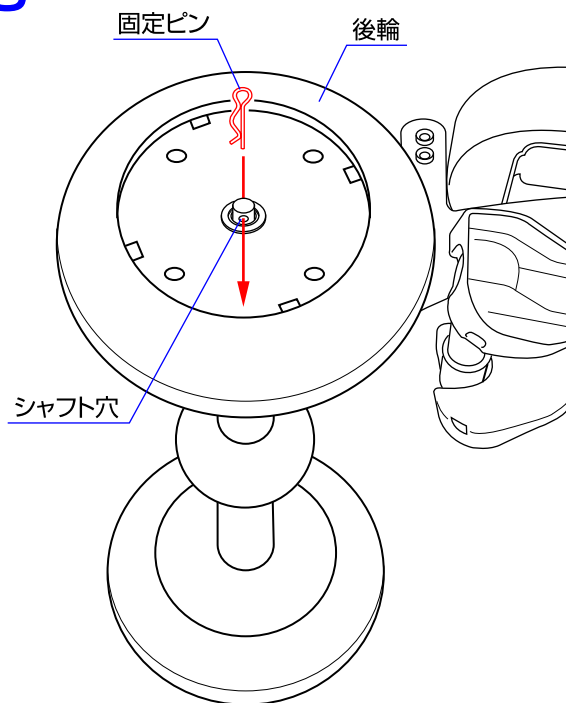
※後輪は四角穴のある方を外側にして下さい。

4



4. 後輪からシャフト穴が見えるようにして下さい。シャフトにワッシャーをかぶせて下さい。

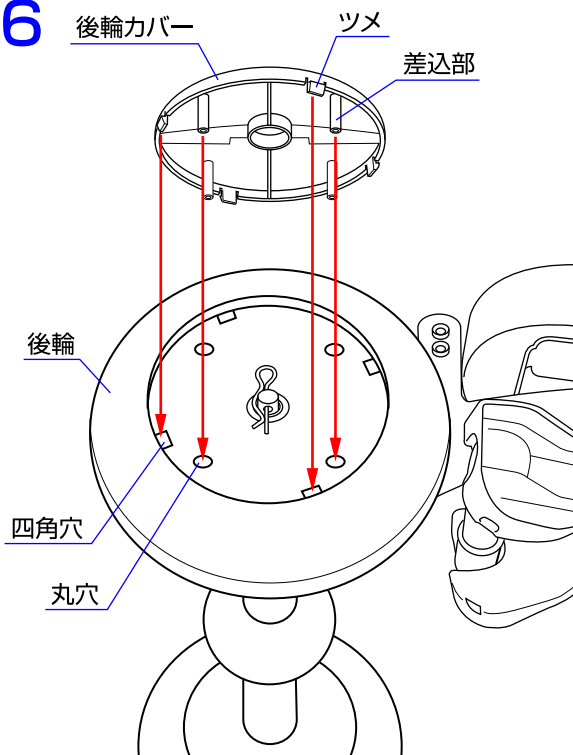
5



5. シャフト穴に固定ピンを差し込んで下さい。

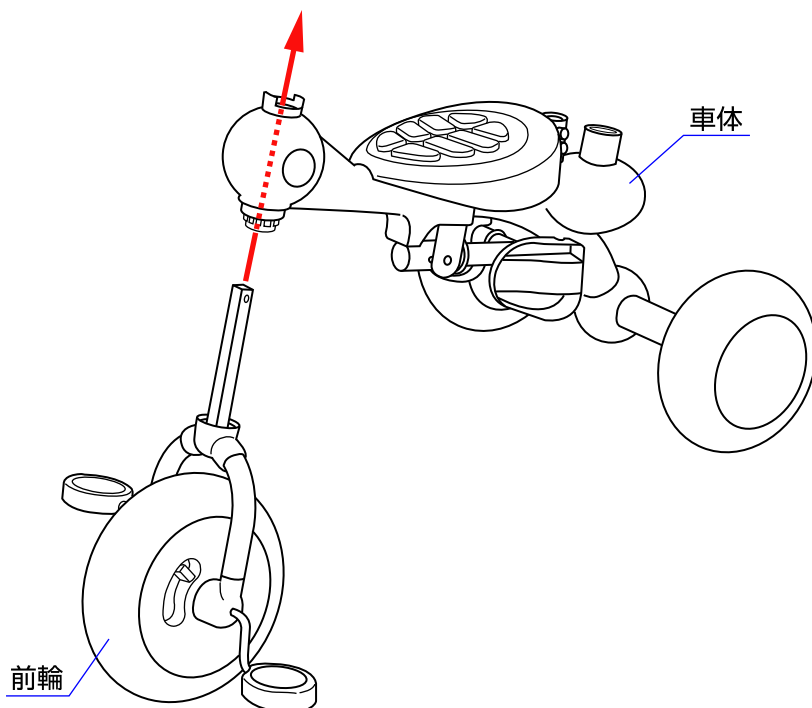
※固定ピンが確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

6



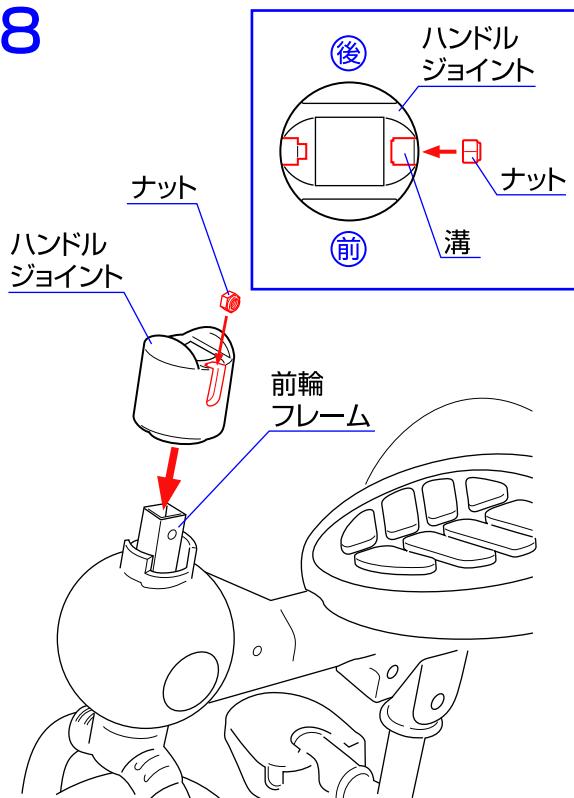
6. 後輪カバーのツメを後輪の四角穴に、差込部を丸穴に差し込んで確実に取り付けして下さい。反対側も同じように取り付けして下さい。

7



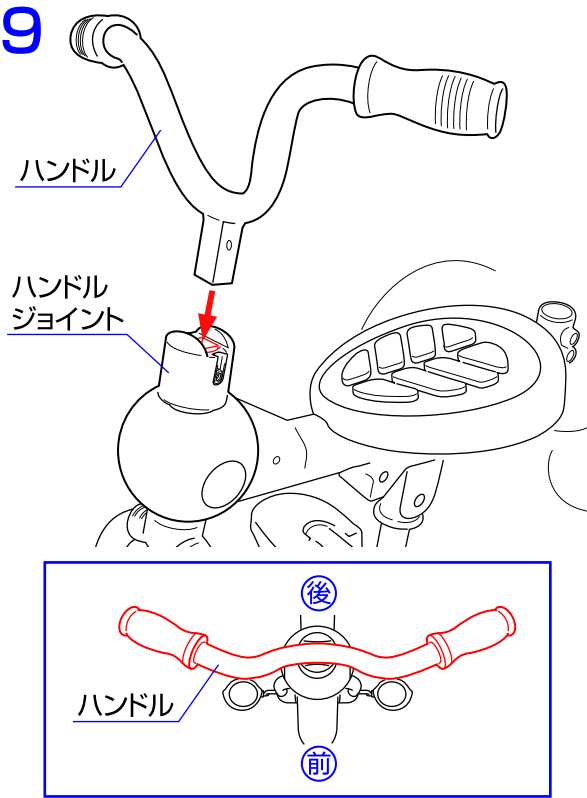
7.前輪を車体に差し込んで下さい。

8



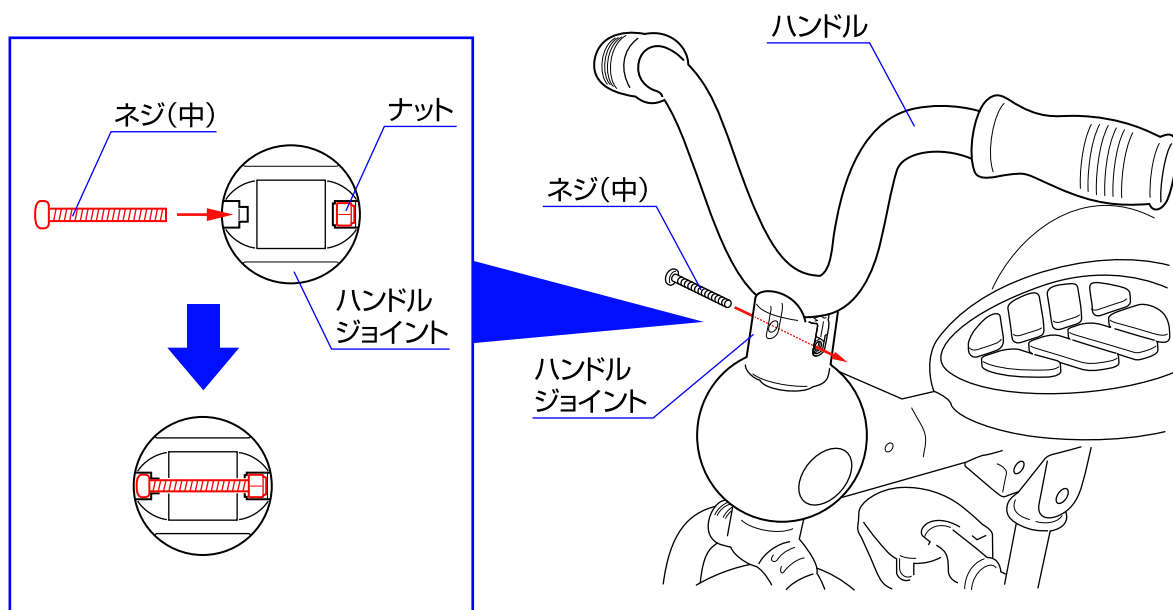
8.ハンドルジョイントを前輪フレームの先端に差し込んで下さい。この時にナットをハンドルジョイントの溝にセットして下さい。※ハンドルジョイントには前後がありますので向きに注意して下さい。

9



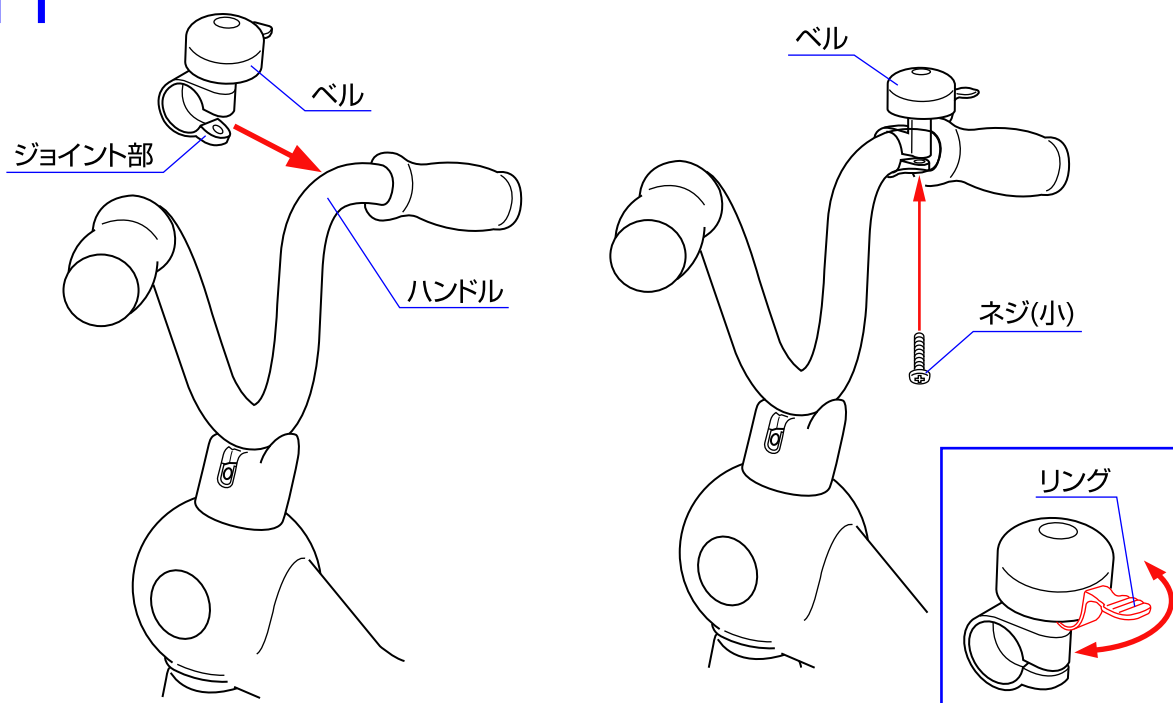
9.ハンドルジョイントにハンドルを差し込んで下さい。
※ハンドルには前後がありますので向きに注意して下さい。

10



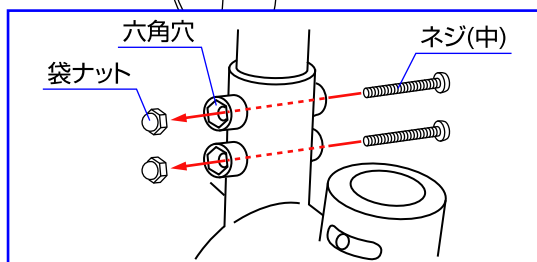
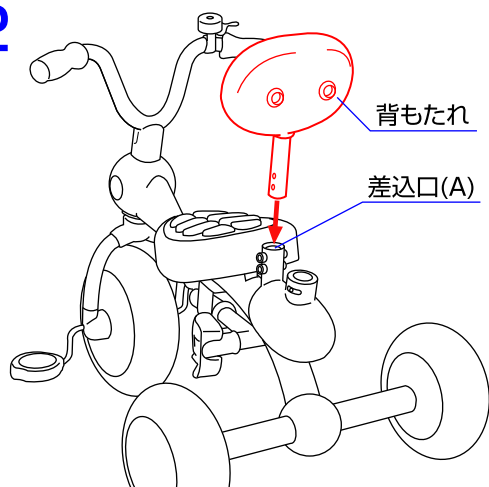
10.ネジ(中)をハンドルジョイントに差し込みプラスドライバーでナットに固定して下さい。
 ※ネジ(中)とナットが確実に固定され、ハンドルが動かないことを必ず確認して下さい。

11



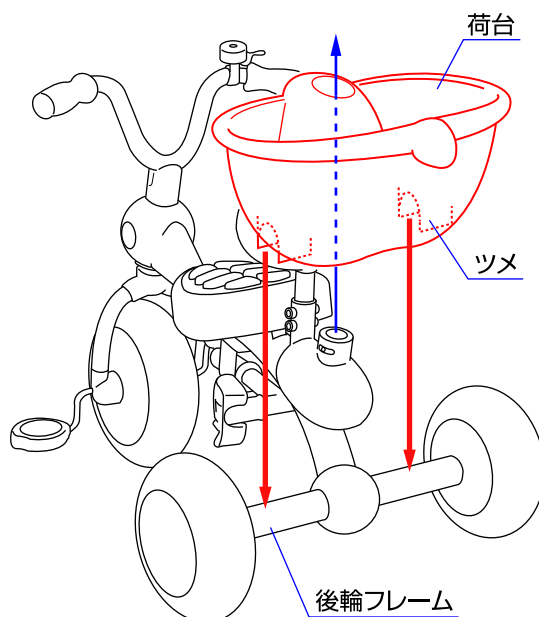
11.ベルのジョイント部を開いてハンドルに噛ませて下さい。ベルの下側からネジ(小)をプラスドライバーで締め固定して下さい。ベルのリングは好きな方向に動かすことができます。

12



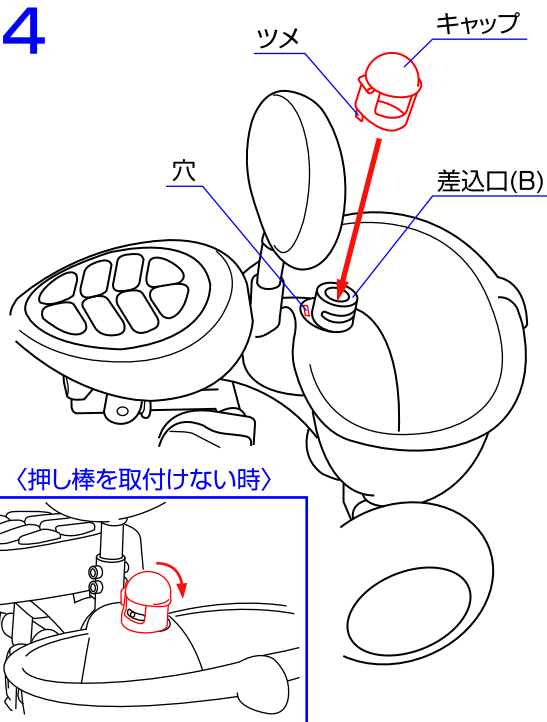
12. 背もたれを車体の差込口(A)に差し込んで下さい。
六角穴に袋ナットを入れてネジ(中)で締めて固定して下さい。ネジ(中)はプラスドライバーで締めて下さい。

13

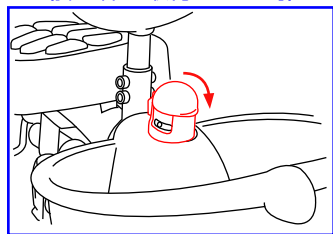


13. 荷台のツメを後輪フレームにはめて下さい。

14

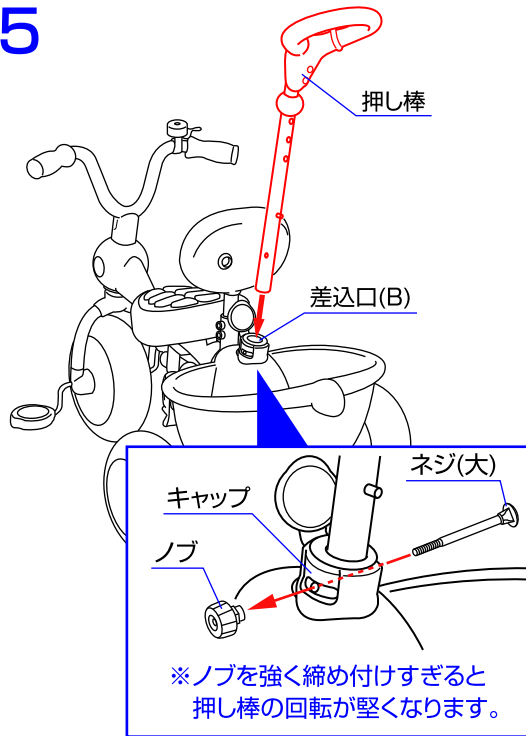


〈押し棒を取付けない時〉



14. 本体の差込口(B)にキャップを取り付けて下さい。
この時、キャップのツメを車体の穴に差し込んで下さい。
※押し棒を取り付けない時はキャップを閉じて下さい。

15



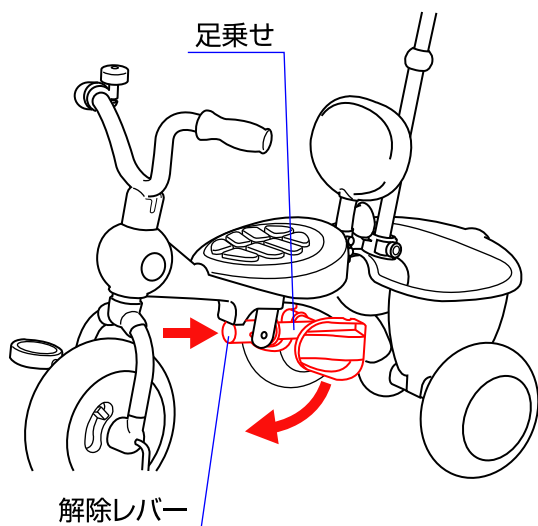
※ノブを強く締め付けすぎると
押し棒の回転が堅くなります。

15. 車体の差込口(B)に押し棒を差し込み、ネジ(大)とノブで締めて固定して下さい。ノブは先端がキャップに触れたところで締め付けを中止して下さい。※全ての部品が確実に取り付けられていることを必ず確認して下さい。

足乗せの使用法

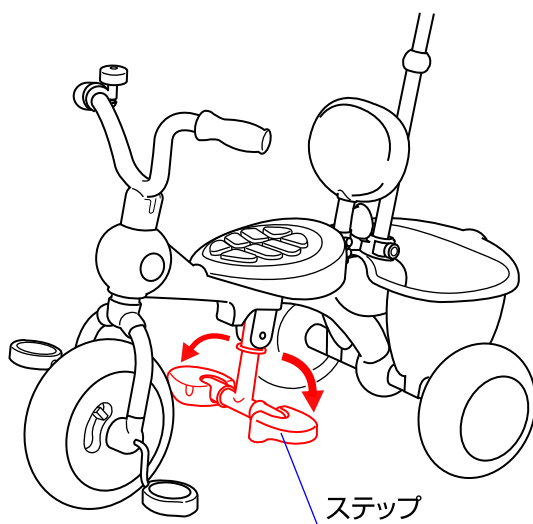
〈足乗せの開き方〉

1



1. 解除レバーを押して足乗せを下ろして下さい。
足乗せが真下に下りて固定されていることを
確認して下さい。

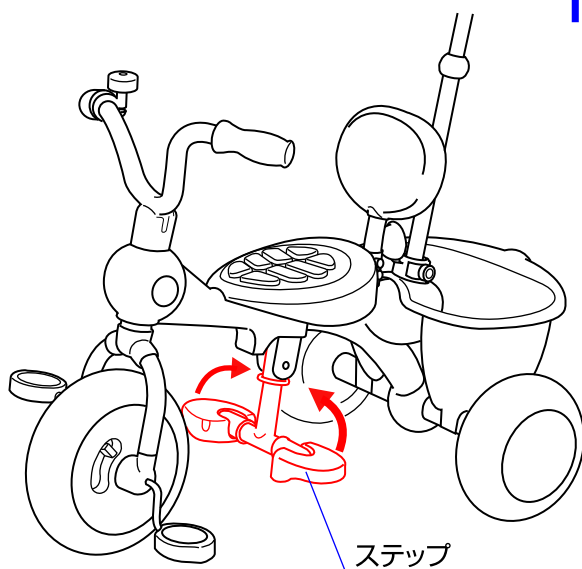
2



2. 足乗せの左右のステップを固定するまで開いて
下さい。

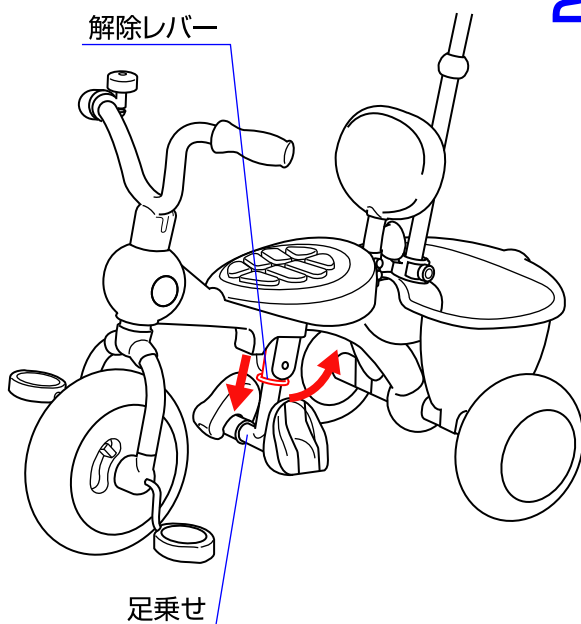
〈足乗せの折畳み方〉

1



1. 左右のステップを固定するまで閉じて下さい。

2

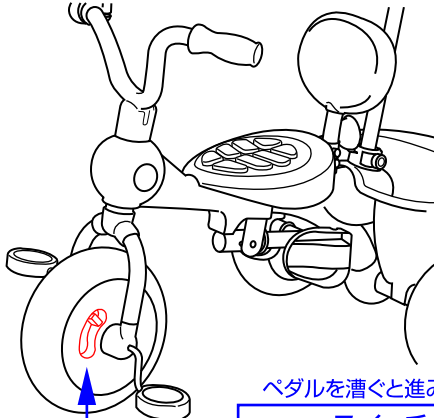


2. 解除レバーを下げながら、足乗せを折り畳んで
下さい。

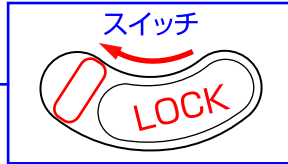
⚠ 注意： 足乗せは自走できないお子様のための補助部品です。お子様が自走できるようになりましたら足乗せを折り畳んで下さい。

前輪ペダルのロック&フリー機能

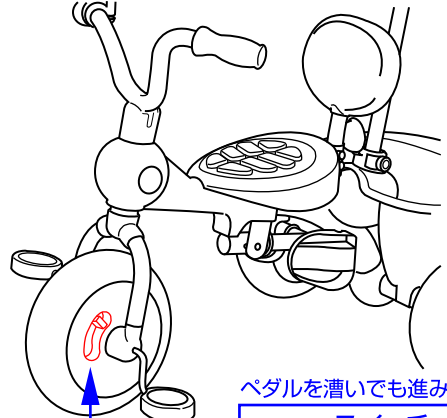
〈ペダル：ロック〉



ペダルを漕ぐと進みます。



〈ペダル：フリー〉



ペダルを漕いでも進みません。



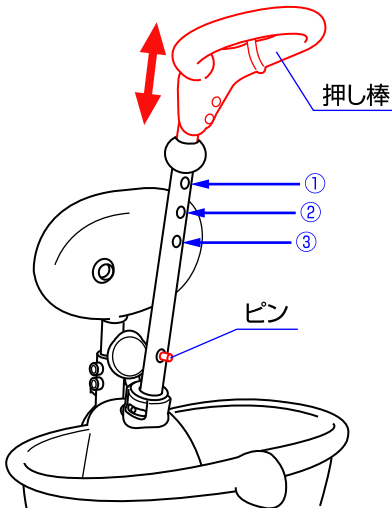
◇前輪ペダルのスイッチをロックにした状態でペダルを漕ぐと進むことができます。

◇前輪ペダルのスイッチをフリーにするとペダルを漕いでもペダルは空回りして進みません。

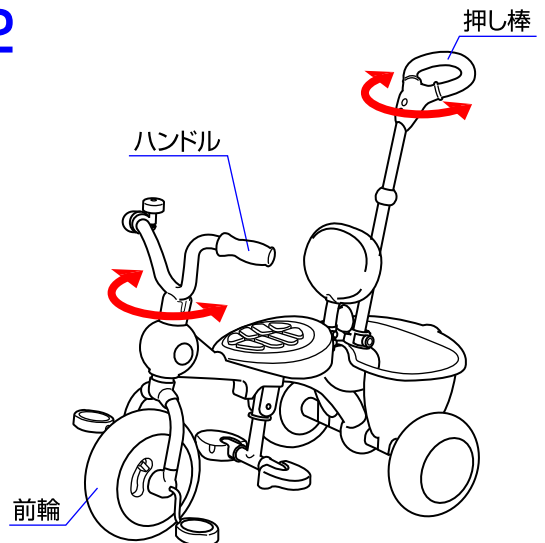
⚠ 注意： 前輪ペダルのフリー状態は自走できないお子様のための補助機能です。お子様が自走できるようになりましたら前輪ペダルをロックの状態にしてください。

押し棒の使用方法

1



2



1. 押し棒を伸ばす時はピンを押さえて、押し棒を伸ばし、①～③のお好みの高さの穴からピンを出して下さい。

2. 押し棒を回すとハンドルと前輪が連動して動きます。

⚠ 注意 1. 押し棒は必ず保護者の方が操作して下さい。また、押し棒を使用している時は足乗せを開き、前輪ペダルをフリーの状態にして下さい。
2. お子様が自走できるようになりましたら押し棒を取り外し、足乗せを折り畳み、前輪ペダルをロックにして漕げる状態にしてください。

お手入れ方法と注意

- ◇可動部分が汚れている時は乾いた布等で拭き取って下さい。必要に応じて油(シリコンオイル等)を注して下さい。
- ◇金属部分はサビ等を防ぐために水濡れ等を避けて下さい。
- ◇各部分が汚れている時は、湿らせた布等で拭き取った後、乾いた布等で水分を拭き取って下さい。
- ◇研磨剤、溶剤(ベンジン、シンナー等)は決して使用しないで下さい。
- ◇前輪、後輪に砂等が付いている時は取り除いて下さい。
- ◇本体をスモッグ、水、雨、雪等にさらさないよう注意して下さい。
- ◇本体を長時間、直射日光に当てたり、湿気の多い場所に放置したりしないで下さい。
- ◇本体は乾燥している場所に置いて下さい。
- ◇定期的に各部が緩んでいないか、部品が壊れていないか点検して下さい。

※お気付きの点がございましたら下記までお問合せ下さい。

修理・廃棄 について	◇製品の修理についてはお客様が直接修理に携わることはしないで下記にお問合せ下さい。 ◇製品の廃棄については各地方自治体の処分方法に従って下さい。
---------------	---

KATOJI®

発売元 株式会社カトージ

〒484-0894 愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

生産物賠償責任(PL)保険付

TEL. 0568-67-5701 FAX. 0568-67-8322

受付時間 AM10:00~PM5:00(土日、祝祭日を除く)